



# まつざき真琴

## 県議会ニュース 2013年5月号

発行/日本共産党鹿児島県議団

〒890-8577鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL/FAX286-3977

E-mail: kengidan@jcp-kagoshima.com

ホームページ<http://jcp-kagoshima.com>(右QRコード)ブログ『まこっちゃんのいっぺこっぺ奮闘記』<http://matsuzakimakoto.synapse-blog.jp/>

3月議会が終わり、鹿児島県の2013年度予算が確定しました。まつざき真琴県議は、一般質問や委員会審査の中で、大型開発推進の予算の問題点を指摘し、県民の暮らしや福祉を守り、中小業者を支援し、地域経済を活性化させるための施策についての提案も行いました。

3月議会での論戦についてご報告いたします。ぜひ、ご意見やご要望をお聞かせください。

## TPP問題

# 知事は、TPP参加に断固反対し国に要請すべき

3月15日に、安倍首相は、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉への参加を表明しました。安倍首相は、「国益を守る」と言っていますが、TPP交渉に後から参加する国は、きわめて不利・不当な条件をのまされる問題も明らかになっています。

現在でも、枝肉価格の低迷や飼料の高騰などで、厳しい経営を強いられている畜産農家や台風の常襲地の種子島や奄美諸島で懸命に生産し続けているさとうきび農家、関連産業への影響を考えたときに、TPP参加の選択肢はありません。

まつざき真琴県議は、鹿児島の農業と食の安心・安全、国民皆保険や雇用を守るためにも、TPP交渉参加に断固反対し、政府に要請すべきと迫りました。

伊藤知事は、TPPは「鹿児島にとってのメリットは全くなく、本来であれば交渉に参加すべきでないものと考えている」としながらも、政府の判断にそった形で対応することを明らかにしました。

## TPP参加反対の意見書を否決

政府は、TPP交渉への参加表明は行いましたが、実際に交渉に参加するまでには、まだ、時間があります。鹿児島県の農業団体も医師の団体もTPP参加断固反対を決議しています。

まつざき県議は、鹿児島の農業と県民の命と暮らし、地域経済を守るために、県議会がTPP交渉参加に断固反対する姿勢を示し、そのたたかひの先頭に立つべきであると呼びかけ、TPP交渉への参加に反対する意見書を提案しました。

採決の結果、参加反対の意見書は、他の全ての議員の反対で否決され、同時に自民党から提案された、交渉参加を前提とした意見書が、共産党以外の賛成多数で可決されました。

### 議長・副議長 選挙行われる

3月議会の最終日に、新しい議長と副議長を選ぶ選挙が行われ、まつざき真琴県議が立候補しました。

51名の議員による選挙の結果は次のとおりです。

#### 議長

まつざき真琴 (共産党) 1票  
池畑 憲一 (自民党) 50票

#### 副議長

まつざき真琴 (共産党) 1票  
日高 滋 (自民党) 50票

交渉参加に反対すべき